

## 終身会員に関する内規

2017. 8. 24 理事会改正  
2014. 2. 20 理事会制定

1. 公益社団法人日本工学アカデミーの正会員の内、生涯会費を完納した、下記に規定する正会員を終身会員と呼称する。
  - 1) 年会費満額納入 10 年以上で、80 歳を超え、会費が免除された正会員
  - 2) 別途定める一括前納制、継続前納制などによって、生涯会費を完納した正会員
2. 終身会員には、終身会員証、EAJ 徽章を無償で授与する。

## 生涯会費の一括納入制

2017. 8. 24 理事会制定

公益社団法人日本工学アカデミーの正会員は、下表に規定する生涯会費を一括納入することができる。一括納入したものは、終身会員となり、終身会員証と EAJ 徽章を授与され、会誌で顕彰される。  
また、納入された会費は返却しない。

一般ルール	生涯会費の算出方法	計算例
基準年齢: 70 歳未満	$\{5 \text{ 万円} \times (70-X) \text{ 年} + 3 \text{ 万円} \times 10 \text{ 年}\} \times 0.9$ ここに、X は基準年齢 (当該年度 4 月 1 日現在の満年齢)	基準年齢 65 歳で一括納入する場合: $\{5 \text{ 万円} \times (70-65) \text{ 年} + 3 \text{ 万円} \times 10 \text{ 年}\} \times 0.9$ = 49.5 万円
基準年齢: 70 歳以上 80 歳未満	$\{3 \text{ 万円} \times (80-X) \text{ 年}\} \times 0.9$ ここに、X は基準年齢	基準年齢 75 歳で一括納入する場合: $\{3 \text{ 万円} \times (80-75) \text{ 年}\} \times 0.9$ = 13.5 万円
基準年齢: 80 歳以上	年会費満額納入 10 年以上の場合は免除されている。	

### 特別ルール

基準年齢 70 歳以上 で会員に なった場 合の特例	$\{3 \text{ 万円} \times (10-Y) \text{ 年}\} \times 0.9$ ここに、Y は会員年数 (当該年度以前に会費を支払った回数)	基準年齢 70 歳以上で入会し、直ぐに終身会員になった場合: $\{3 \text{ 万円} \times 10 \text{ 年}\} \times 0.9$ = 27 万円
--	--	--

年度途中で入会し、入会した年度の会費を 50 % 支払った場合は、X と Y を 0.5 とカウントする。年度末近くに入会し、入会年度の会費を免除された場合は、X と Y を 0 (ゼロ) とカウントする。

以上

## 会費の継続前納制

2017. 8. 24 理事会制定

正会員の会費納入計画に対応できるように「継続前納制」を導入し、会費納入方法の多様化をはかる。

### [継続前納制]

1. 正会員で、年会費を増額して前納し、「増額分総額+当該年度納入額」が「生涯会費の一括納入制度」の条件を満たした者は、その年度に、終身会員となり、終身会員証と EAJ 徽章を授与され、会誌で顕彰される。また、納入された会費は返却しない。
2. 増額分は個々に設定できるが、原則として5万円単位とする。

例.

55歳で入会のケース

#### ・継続前納制

例) 55歳から63歳まで5万円を増額して前納(年会費10万円/年)した場合。  
→64歳時に9万円(年会費)を納入することにより終身会員となる。  
累計納入会費：99万円

#### ・一括納入制 (比較参考)

例) 64歳で終身会員となる場合、64歳時に54万円を一括納入する。  
内訳  $(5万円 * (70 - 64) + 3万円 * 10年) * 0.9 = 54万円$   
累計納入会費：99万円

以上